



御巡幸御行列之図式

明治九年
奥州御巡幸
信夫橋之図

明治の 東北巡幸と福島町 そして万世大路

明治九年の東北巡幸と福島
明治十四年の東北巡幸と福島



主な展示資料

- ◆書「守道有天知」(木戸孝允)
- ◆錦絵「奥州御巡幸図巻 信夫橋之図(明治9年)」
- ◆「栗子新道画図」(明治14年)
- ◆人力車
- ◆「天覧物品記」と「矢ノ根石」(明治9年)
- ◆「福島県下御通輦沿道地図」(明治14年)
- ◆「福島県下中野新道御通輦沿道地図」(明治14年)
- ◆「辞令(中野新道新駅設置殖民世話掛兼務)」
- ◆「奥州御巡幸明細日誌」(明治9年)
- ◆「御巡幸事務必携」
- ◆馬留石と馬模型
- ◆写真「御料馬車」
- ◆「御巡幸御行列之図式」(複写)
- ◆「御巡幸輦路御休泊供奉御列図表」(複写)
- ◆「奥州御巡行於須賀川駅馬選挙図」

9/25(水) - 10/4(金)

◇会場：こむこむ館 1階 にぎわい広場
◇時間：9:30~19:00 ※最終日は15:00まで
◇解説：守谷 早苗氏 (福島市史編纂室)、柴田 俊彰氏 (福島市史編纂室)

主催：二ツ小屋隧道保存会、福島市 共催：国土交通省福島河川国道事務所 後援：福島民報社、福島民友新聞社、ラジオ福島、テレビユー福島
協力：日本中央競馬会福島競馬場、瀬上町 嶋貫本家 監修：福島市史編纂室

特別講座

- ◆会場 こむこむ館 2階 学習室
- ◆開催日 9/29(日)
- ◆定員 50名(申込み不要、先着順)
- ◆受講料 無料

講座 米沢街道の歴史 10:30~12:00



講師：柴田 俊彰 氏 (福島市史編纂室)

「万世大路」が開通するまで、福島と米沢とは「米沢街道」で結ばれていました。今回はその歴史や、どのようなルートを通っていたのかなどについて解説していただきます。

1. 中世の米沢街道 ～伊達氏の道、軍用道路～

- (1)八丁目城と大森城と歴史
- (2)ルート
- (3)沿道の文化財

2. 近世の米沢街道 ～上杉氏の参勤交代の道～

- (1)その歴史
- (2)ルート
- (3)宿場(笹木野宿、庭坂宿、李平宿)
- (4)石畳

講座 明治9年・14年の東北巡幸と福島町そして万世大路 13:30~15:00



講師：守谷 早苗 氏 (福島市史編纂室)

二ツ小屋隧道を含む新道開削は、明治天皇を迎えて開通式を行い「万世大路」の名を賜るなど、当時の社会経済活動上、画期的な出来事であったとされています。二度の東北巡幸に焦点を当てながら「万世大路」の魅力について解説していただきます。

1. 明治六大巡幸

- (1)動かぬ江戸時代の天皇と動いた明治天皇
- (2)明治の巡幸の意義(明治18年が最後の大巡幸)
- (3)巡幸の乗り物は～馬車・乗馬・板輿

2. 明治9年の東北巡幸と福島町

- (1)明治9年巡幸の道筋、休憩所・行在所
- (2)福島町と巡幸

3. 明治14年の東北巡幸と福島町

- (1)明治14年巡幸の道筋・休憩所・行在所
- (2)福島町と巡幸
- (3)若松地方代巡

4. 二ツ小屋駐輦所そして万世大路と命名

- (1)二ツ小屋駐輦所
- (2)万世大路と命名

主催：二ツ小屋隧道保存会、福島市 共催：国土交通省福島河川国道事務所 後援：福島民報社、福島民友新聞社、ラジオ福島、テレビユー福島 協力：日本中央競馬会福島競馬場、瀬上町 嶋貫本家

国土交通省
パネル展

「万世大路、そして東北中央自動車道へ～歴史をつないで～」

■会場 こむこむ館 1階 にぎわい通り ■開催期間 9/25(水)～10/4(金) 最終日は15:00まで

お問
合先

とうほく街道会議 福島大会実行委員会 事務局 福島市建設部路政課 TEL 024-525-3770